

## 特に優れた業績を証明する資料（表紙）

学 籍 番 号						フリガナ	
						氏	
						名	
業績の種類 番号（○を付けてください）							
業績の種類 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 ・ 6 ・ 7 ・ 8 ・ 9 ・ 10							
評価項目 番号（○を付けてください）							
評価項目 (1) ・ (2) ・ (3) ・ (4) ・ (5) ・ (6) ・ (7) ・ (8) ・ (9)							
学内もしくは学外どちらでの業績か（○を付けてください）							
学内学外別 学内 ・ 学外							

※上記「業績の種類番号」および「評価項目番号」の選択にあたっては、別紙『「特に優れた業績による返還免除」候補者 業績の種類および評価項目』より、該当の番号について○で囲んでください。

※専攻分野に関連しないものを業績として申請することはできません。

※すべての業績について、本人氏名、日付・期間、内容がわかる資料が必要になります。

※業績が複数ある場合は、業績の種類・評価項目番号順に部単位でそろえて、提出してください。

※学業成績を業績とする場合（業績の種類が6）、本表紙は不要です。

## [作成上の注意]

1) 本紙を「業績を証明する資料」の表紙にしてください(左上をホチキスどめしてください)。また「業績一覧表」にもとづき資料番号を右上に記載してください。

2) 論文：フルコピー（全文）およびレジュメ（A4版・約2,000字程度）を提出してください。

※「表紙⇒レジュメ⇒論文」の順でホチキスどめしてください。厚み等によりホチキスどめできない場合は、なんらかの方法で資料をまとめてください。

3) 国内外の学会等での発表等：プログラムおよび発表内容と本人氏名（蛍光ペンをひくこと）が分かる資料（レジュメ・論文等）を提出してください。

※「表紙⇒プログラム⇒レジュメ・論文等」の順でホチキスどめしてください

4) 著書、データベース、その他の著作物等：内容や本人氏名（蛍光ペンをひくこと）が分かる資料を提出してください。現物の提出は不要です。

5) 発明、特許等：発明、特許等との本人（本人氏名に蛍光ペンをひくこと）との関係が証明されている資料を提出してください。

6) 資格試験合格等：合格証書・成績通知書等のコピーを提出してください。

7) 補助業務の実績等：TA、RAなどの委嘱書のコピー、在職証明書等、職名や期間が記載されているものを提出してください。源泉徴収票は職名等が記載されないため不可です。

8) 社会貢献活動等：本人氏名（蛍光ペンをひくこと）と活動が客観的にわかる資料等、もしくは主催者等が発行の証明（要押印）を提出してください。

9) 業績が複数ある場合は、この用紙をコピーして使用してください。